

# 星田山手ボランティア街づくり推進会 の活動経緯

星田山手地区が誕生して40数年になりますが、当初の入居者の方もかなり高齢になり、子や孫の多くが地域外に出て行かれ、今では交野市で高齢化率が最も高い地域になりました。ここで育った子や孫がいつの日か喜んでUターンや帰省してくれるような「安心」で「安全」に暮らせることが出来る「住みよい街づくり」を進めていく必要があります。それにはセーフティネットと同時に地域住民がお互いに親睦を図り、交流できる場所や機会が必要になって来るのではないかと思います。このような思いを持って色々な行事を企画し皆さんのお役に立ちたいと思っております。これからも皆さんの積極的な御参加をお待ちしております。

## ボランティア立ち上げ初期の活動状況

### 1. イベント広場、和み広場の開墾整備 (主催)

2008年の4月、人の背丈もある雑草と雑草で見えなかった不法投棄品、掘り返せば出て来る大きい石やコンクリートの塊を除去しながら重機を借りて開墾・整地を行いました。荒地は今では「花と緑の和み広場」に変身し、四季の花々、綿の栽培など地域の方々の和みの場所になっています。



菜の花

矢車草

コスモス

今は季節の花で賑やかです



開墾・整備前の和み広場



出てきた不法投棄品の数々



大きな石もゴロゴロ



やっと畑らしくなりました

### 2. 傍示川遊歩道の整備 (主催)

和み広場の整備に先立つ同年の2月、傍示川の右岸(川下より見て)はニセアカシアを始めとする雑木で覆われ人々を寄せ付けませんでした。数十メートルもある背の高い木や大きく張った根を除去するのは簡単ではありませんでした。何日もかけ皆さんの協力でやっと道らしく整備され、今では桜も植樹され花も付き始めています。ベンチもおかれ遊歩道として多くの方に喜ばれています。



桜の木も植えました(左側)



川下から見た整備前の傍示川  
右側が整備予定場所



無数の雑木を伐り倒し・掘り起こして整備を進めました



川下から見た整備後の傍示川  
右側が整備された遊歩道

# 現在までの通常的な活動状況

## 1. 「どんど」を開催 (主催)

従来は自治会行事として実施されてきましたが、全て「ドンド実行委員会」で運営するようになりました。この行事は日本古来の伝統行事ではありますが神事と同時に餅つきも実施し、地域の方々の親睦を図り、この1年間の平安をお祈りした



餅つきも行われちびっ子も参加してくれました



近隣にはない大きな  
どんど本体の製作

いと思います



神事のための神棚です



震災犠牲者に黙祷を捧げました



参加された方々は燃え上がる  
どんどを見守っていました

## 2. 傍示川散策道の草刈り・整備 (主催)

傍示川に関するボランティア活動は「傍示川を美しくする会」として年に5～6回草刈清掃を行っています。これまで遊歩道の大掛かりな整備や桜の植樹を実施して来ましたがいつも綺麗に維持しようと思えば定期的な草刈清掃が必要です。2008年の10月には大阪府より「アドプト・リバー」の認定も頂きプレートも設置されています。



多くの草刈機で傍示川の清掃です

## 3. 「傍示川花見大会」を開催 (主催)

今年(2012年)で4回目になる傍示川花見大会も年々参加者が増えて、皆さんの楽しみの一つになっています。特別なアトラクションがあるわけでもありませんが、春の一日久し振りに出会う方との交流が非常に大事であると思います。僅かな時間ですが親睦を深めるために利用して頂きたいと思います。



無料の豚汁も振る舞われました



多くの来賓の挨拶です



植樹された桜も花を付け出しました



近隣の地域の方も参加頂きました

## 4. 「天の川清掃」に参加 (参加)



不法投棄品を引き上げています

交野市内の「天の川を美しくする会」の活動に協賛する形で年1回天の川清掃に参加しています。天の川は夏に実施される「織姫の里・天の川星まつり」の中心となる川ですが、交野市の七夕伝説にも無くてはならない重要な川です。しかしながら、川に投げ込まれたかあるいは流れてきた粗大ゴミが多く見受けられます。傍示川と同時に私達の地域を流れている川をいつまでも綺麗に守りたいものです。

## 5. 「ソーメン流し大会」を開催 (主催)

今年(2012年)で8回目になる「ソーメン流し大会」ですが夏の盛りにおける一服の涼感を味わえるのではないかと思います。約1週間前から青竹を伐り出して半割にして階段横の斜面に設置して水の流れを調節して当日に備えます。近隣の地域ではめったにない行事として最近では地域外からの参加者も多いようです。子供たちの夏の思い出の一つとして楽しんで頂きたいと思います。



半割した竹で水路を設置しています



多くの参加者で賑わいました



箸でソーメンをすくい上げるのも難しそうです



テント近くでは飲物を手に話が弾んでいます

## 6. 「織姫の里・天の川星まつり」の開催 (参加展示)

交野市の市制40周年記念事業として昨年より、従来の「交野まつり」と「天の川七夕まつり」が一体になった形として開催されました。今回は行燈製作に山手地域の子供たちも手伝って頂き、綺麗な行燈に仕上がりました。また織姫、彦星の形の「顔出しパネル」も相変わらず好評でした。



地域で製作した行燈を天の川の川べりに並べました



顔出しパネルはいつも好評です

## 7. 「盆踊り&夏まつり」を開催 (主催)

「盆踊り&夏まつり」は山手地域の年間で一番大きい行事です。春頃から毎月実行委員会を重ね、自治会、地域の方々の協力を頂いて今年で5年目を迎えました。暑い中を何日も前から草刈、踊りの練習、会場の設営等々皆さんのご協力で今年も盛大に実施出来ました。来年もまたがんばりましょう!



模擬店はちびっ子の楽しみです



前日よりの会場の設営



ちびっ子の合唱も好評でした



いつもながら力強い和太鼓の演奏



遅くまで踊りの輪が続きました

## 8. 「ちびっこラジオ体操」の実施 (応援)



リーダーに合わせてイチ！ニイ！



家族の方も多く参加

子供たちの夏休みの後半、10日間前後の日程で朝6時30分からNHKのラジオに合わせてイベント広場でラジオ体操が行われました。ボランティアの会員の指導で大人も子供も清々しい空気を吸って一斉に行うのは気持ちの良いものです。今年は8月16日から24日まで9日間(土・日は休み)で664名の方が参加されました。

## 9. 「コスモスまつり」を開催（主催）

コスモスの花がほぼ満開になる10月初旬、イベント広場でコスモスまつりが開かれます。今年は5回目になりますが約350名の方が参加頂きました。今回もボランティア名物の芋煮汁も無料で振る舞われました。飲物で歓談して頂き、またコスモス畑を散策して頂くのも楽しいものです。コスモスまつり以後は和み広場のコスモスは自由にお持ち帰り頂けます。



本日よりお持ち帰りOKです



芋煮汁の準備も万端です



来賓の方も多く参加頂きました



秋の1日を楽しんで頂きました



コスモス畑をゆっくり散策

## 10. 「山ナリエ」の開催（応援）

ここ暫く電力事情により一部イルミネーションの設置を控えられるご家庭もありましたが、最近では電力消費の少ない明かりも多く採用され、また点灯期間も短くして諸般の事情にも配慮して実施されています。2012年は従来より毎日の点灯時間も30分短くしてさらに配慮される予定です。事前の公共場所の設置準備、点灯式、交通警備とボランティアの皆さんには大変ご苦勞をお掛けしております。また昨年は山ナリエ見学の方々による震災義援金もかなり多く集まり市長を通じて被災者の方へお送りいたしました。



山ナリエ見学者による震災義援金も市役所を通じて送りました



11月早くも公共場所の飾り付けです



点灯式にも多くの方が参加



12月末までの点灯です



寒い中の交通警備

## 11. 学童の登下校の見守り（主催）

学童の登下校の見守りを始めて4年になります。新聞紙上では、これまでも登下校の子供たちが巻き込まれる交通事故や事件が後を絶ちません。交通ルールやマナーを子供たちに指導すると同時に、事件から子供たちを守るボランティア活動が期待されています。学童見守り活動の中では「挨拶運動」も同時に展開されており、当初声を掛けても返事が返って来ない子供たちも最近では子供の方から元気な声で挨拶が聞かれます。見守り隊の皆さん朝早くからご苦勞様です。



横断歩道は気を付けて！



学童は挨拶をして安心して登校



見守り隊の面々

## その他 不定期な活動(実績)状況

### 1. 傍示川沿いの山手東住宅の土留め作業 (主催)

星田山手区内の星田山手東の傍示川に面する住宅の斜面で、がけ崩れが何時発生するかわからない部分に大阪府と共同で補修工事を実施しました。斜面に土留めの板を杭で設置し、その中へ土砂の入った土嚢を積み上げて行きました。取敢えず2日間実施しましたが土嚢は1万袋近く使用し、肉体的にかなり厳しい作業でした。地域の安全は先ず地域の方々が動くことが重要だと思います。



土砂の入った土嚢をベルトコンベアに乗せるのは大変でした



土嚢は土留めの内側へ均等に  
入れ込んでいきます



参加頂いた方々です。ご苦労様でした。

### 2. 傍示川散策通路の補修工事 (主催)

今年の夏場には豪雨が多く、交野市内でも今までにない道路や河川の被害が発生しました。傍示川の散策道も特に傾斜のある部分は通路の土が流され道に大きな窪みが発生するなど被害が出ていました。道に土留め用の板を太い木の杭で設置し、セメント入りの土砂で押し固めました。これでまた散策を楽しんで頂けます。



土留めを設置してセメントを  
混ぜた土砂で固めます



材料は市役所からもらいました

### 3. 救急救命講習会を開催 (主催)



皆さん真剣に講習を受けています

自治会館にAEDが設置された時期(約2年前)とほぼ同じくして18名のボランティア会員が救急救命講習会を消防本部で受講して来ました。「AED」の使用のみならず心肺停止の方が居られる場面に出合った時速やかに対応できるよう今後も訓練を重ねて行きたいと思います。消防署の指導では少なくとも2年に1回は受講して少しでも体で覚えられよう今年も12月に2回目の受講を計画しています。

## 最後に

星田山手ボランティア・街づくり推進会が結成されて5年半が経過しました。これまでは上記以外にも防災訓練への支援活動や法面の清掃、グランドゴルフコースの整備等々活動して来ましたが、今後の5年間、10年間先のことを考えると「星田山手ボランティア・街づくり推進会」全体としての体力の低下は否めません。少しでも体力の低下を遅らせるためには皆様のご協力が必要になって来ます。今後ともご支援、ご協力宜しくお願い致します。